

デザイン科学教育方法シンポジウム

これまでのデザイン科学セミナーでは、デザイン・コンピューティングの入門として、Python言語処理系を用いた、形態生成、CADプログラミング、生成文法などの基本的な内容、および最適化や形態生成の手法など応用的な内容について講習、実習してきた。今回のシンポジウムは、これまでのセミナーの内容に基づいて、大学教員・学生・社会人などを対象に学びの方法を解説する。なお、2017年9月に刊行された『デザイン・コンピューティング入門』は、シンポジウムの参考資料として役立つ。また、翌日（11月11日）開催される実習「建築デザインの数理と知能」(<https://www.facebook.com/events/100731027287574/>)と併せて受講することが望ましい。

主催 : 日本建築学会 情報システム技術委員会 デザイン科学数理知能小委員会

日時 : 2017年11月10日（金） 13時～17時

場所 : 東京工業大学 大岡山キャンパス緑が丘 4号館103会議室
(東京都目黒区大岡山2-12-1)

プログラム :

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 主旨説明 | 大崎 純 (京都大学) |
| 2. デザイン科学とコンピューティング | 渡辺 俊 (筑波大学) |
| 3. 形態と性能の最適化 | 藤田慎之輔 (東京工業大学) |
| 4. 計算幾何学 | 小林祐貴 (東京工業大学) |
| 5. デザインに関する知識 | 長坂一郎 (神戸大学) |
| 6. コンピューテーショナル・デザインの事例 | 水谷晃啓 (豊橋技術科学大学) |
| 7. まとめ | 藤井晴行 (東京工業大学) |

定員 : 40名 (申込先着順)

参加費 (資料代含む) : 会員3,000円、会員外4,000円、学生1,500円

* 下記参考資料代は含まれていません。

※参考資料『デザイン・コンピューティング入門—Pythonによる建築の形態と機能の生成・分析・最適化』
(日本建築学会編/コロナ社発行) <http://www.coronasha.co.jp/np/isbn/9784339052541/>

申込方法 : 事前申込

E-mailで「催物名称、上記参加費種別および(本会会員の場合)会員番号、氏名、勤務先(学校)、電話番号、E-mailアドレス、下記①参加の有無」を明記のうえ、下記(長坂)までお申し込みください。

①本シンポジウムでは学びの方法を解説します。翌日、関連して開催されます実習「建築デザインの数理と知能」ではコンピューティングの実際を解説します。お申込みの際には、実習「建築デザインの数理と知能」への参加の意思もあわせてご連絡ください。

②会員番号の記載がない場合は、会員外として扱わせていただきます。ご了承ください。

③定員に達した場合にお断りの方のみにご連絡します。

申込締切 : 2017年10月27日(金)

申込み・問合せ : 長坂一郎 (神戸大学) nagasaka*kobe-u.ac.jp (*を@にかえて送信してください)